

●優良賞（財団法人農村開発企画委員会理事長表彰）

そうざいこうぼう しゅんさい
惣菜工房 旬彩おふくろ

（栃木県 ^{はが}芳賀町）

おふくろ弁当

◇活動の経緯、内容

「道の駅はが」を拠点に惣菜・弁当の製造販売に取り組むグループである。もともとJA女性部でのグループ活動の中で、イベント等への出品依頼に応じて工芸品からお菓子まで、手づくり品の製作を手がけてきた。

町の施設建設に際して、長年あたためてきた惣菜店の立ち上げを希望し、平成13年、「道の駅はが」内に3名の出資による「惣菜工房 旬彩おふくろ」をオープン、夢を実現させた。



道の駅内の農産物直売所からの仕入れを基本に、地場産にこだわった惣菜を調理・販売しているほか、体験教室での料理講習、注文に応じた弁当・オードブルの調製などの活動を行っている。

地元の農産物を使い、地産地消、おふくろの味にこだわった惣菜店の女性起業であり、地域住民をはじめ、県内外からも高い評価を受けているグループである。

◇代表作品の紹介

おふくろ弁当：

パート雇用を含めた8名のメンバーが煮物、炒め物、サラダ、揚げ物など担当を分担し、店舗で販売される惣菜メニューは200種類を超える。その中から人気商品のメンチカツや地場産のこしひかりを炊いたご飯、旬の野菜の煮物などを詰めた日替わり弁当は、店舗での通常販売のほか、大量の注文製造にも応じ、大変好評である。

